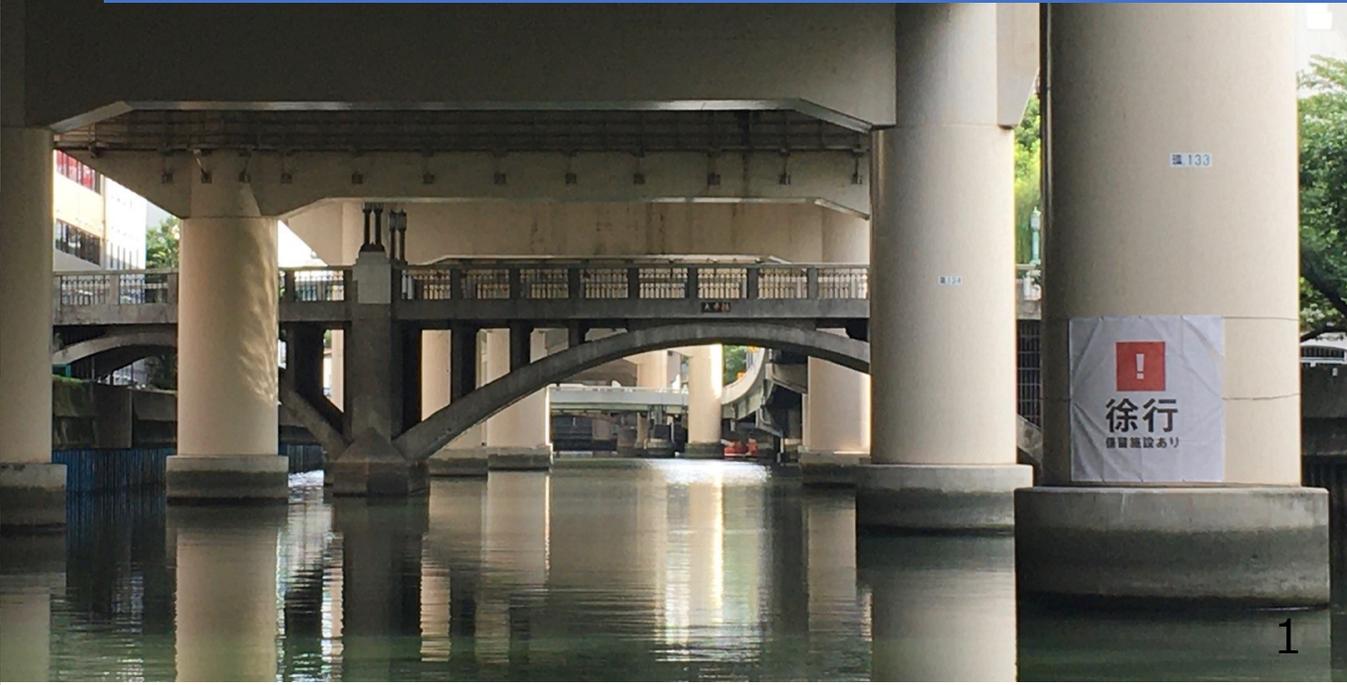


地域と水辺、舟運が連携した 水辺のにぎわい拠点の創出

大阪市建設局企画部河川課
佐々木 啓貴





1. 東横堀川について

- 1-1. 変遷と現状
- 1-2. 立地と「大阪都市魅力創造戦略2025」における位置づけ
- 1-3. 西大阪ブロック河川整備計画における位置づけ

2. β本町橋について

- 2-1. 本町橋 B A S E
- 2-2. I 期整備（本町橋船着場）
- 2-3. II 期整備（地域の声を反映した整備）
- 2-4. β本町橋の概要
- 2-5. 事業スキームと選定事業者の事業概要

3. 今後の予定

- 3-1. 次期整備区間（本町橋～農人橋間）から地域に根差した賑わいを広げる

1. 東横堀川について

1-1. 変遷と現状

- ・淀川水系に位置する一級河川（延長2,175m）
- ・1585年に大阪城築城に際し、外濠として掘られ、大正～昭和にかけて舟運の便を図るため河川形状が改善された。

▶東横堀川水門



▼昭和初期の本町橋



▲現在の東横堀川

1. 東横堀川について

1-1. 変遷と現状

- 都市河川特有の堀込河道であり、高い特殊堤護岸によって“かわ”と“まち”の繋がりを分断し、全体的に閉鎖的な空間。
- ほとんど全川において阪神高速道路が東横堀川の上空を占有。
- 近年は、ビジネス拠点や公共施設、様々な大型施設が集積しており、河川の拠点整備を実施する効果が高い地域となっている。

▶ 阪神高速道路の占有状況



▲ 特殊堤護岸

▼ シティプラザ



▶ マイドーム大阪



1. 東横堀川について

1-2. 立地と「大阪都市魅力創造戦略2025」における位置づけ

『大阪都市魅力創造戦略2025』（R3年3月策定）

めざすべき都市像

大阪ならではの賑わいを
創出する都市

施策

水都大阪(水の回廊)の
さらなる活性化



基本方針

- ①美しい水辺のまちをつくる
- ②心に響く水辺の賑わいをつくる
- ③水辺をネットワークし魅力をも高める
- ④やすらぎの水環境をつくる

出典:『水の都大阪再生構想(平成15年3月策定)』

2. β本町橋について

2-1. 本町橋BASE

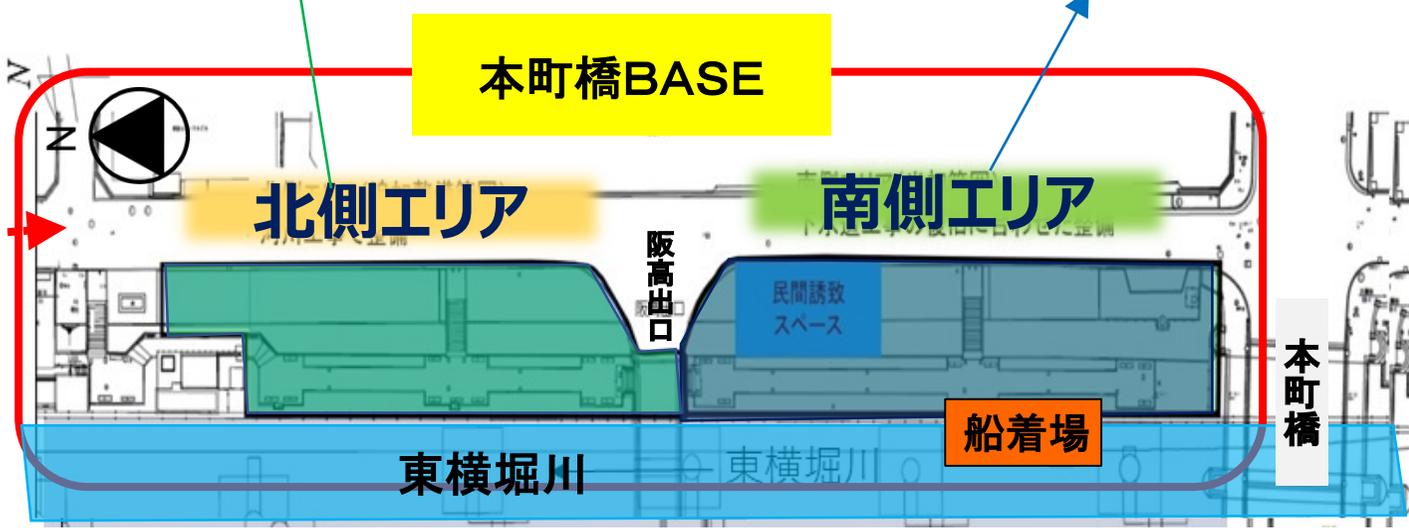


北側エリア+
南側エリア

Ⅱ期整備区間(H30~R2)
地域の声を反映し、Ⅰ期整備区間に続き、整備範囲・内容の拡充を実施。

南側エリア

Ⅰ期整備区間(H26~H27)
下水道工事「平成の太閤下水」の完成にあわせ。一部開放される区域を利用して、船着場や広場の整備を実施。



2. β本町橋について

2-2. I期整備（本町橋船着場）：H26～H27整備

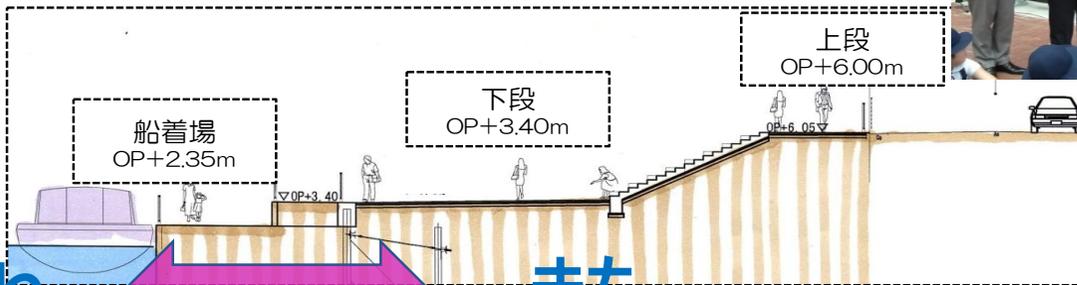
Before



After



- ・船着場を利用した舟運の活性化
- ・広場を利用した各種イベントの実施



2. β本町橋について

2-3. II期整備（地域の声を反映した整備）

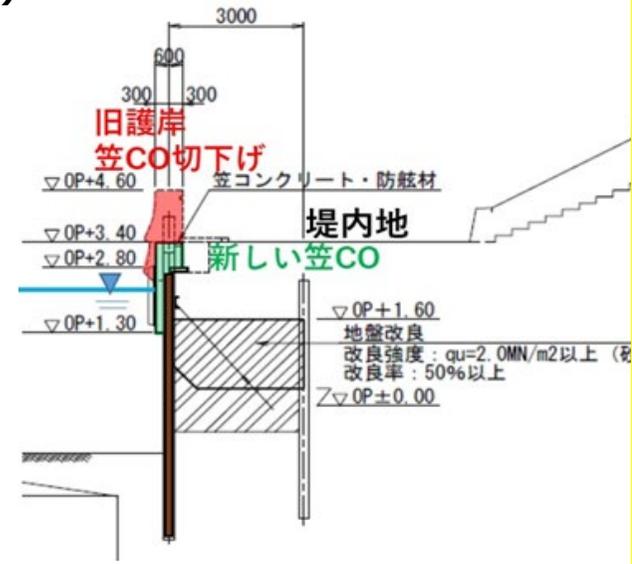
■ I期整備区間がH27.5月に供用開始。
南側エリアの表面管理・本町橋船着場を核とした賑わいづくりを目指していた。

■ H26実施したマーケットサウンディングや地元調整の結果、



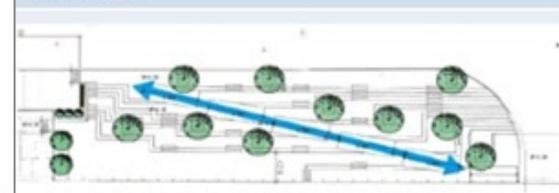
**機能拡充を
求める意見**

「係留を求める意見」
「陸側でのバックヤード機能」
「無動力船利用」など



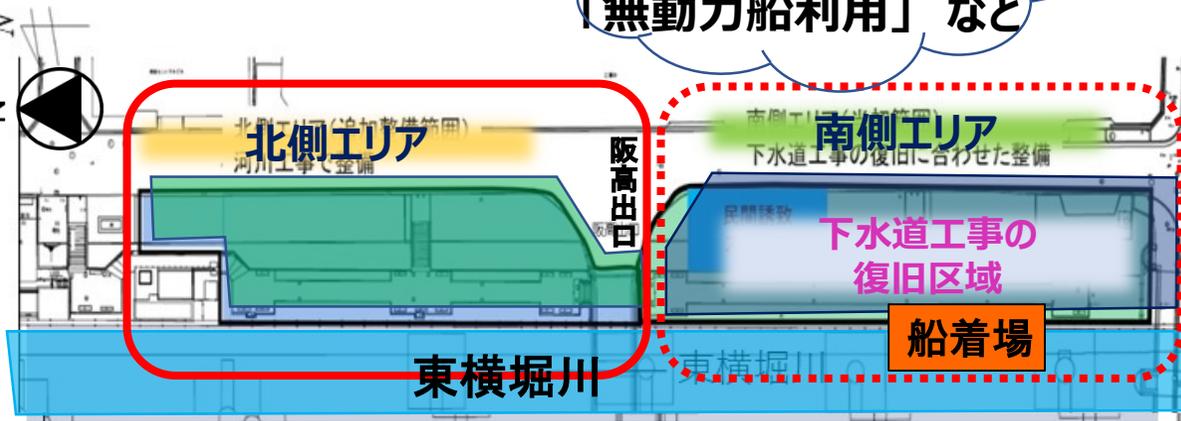
①
耐震対策として地盤改良を実施のうえ、護岸を切下げ
↓
川側の見通し確保

階段状テラス席とスロープを融合した案



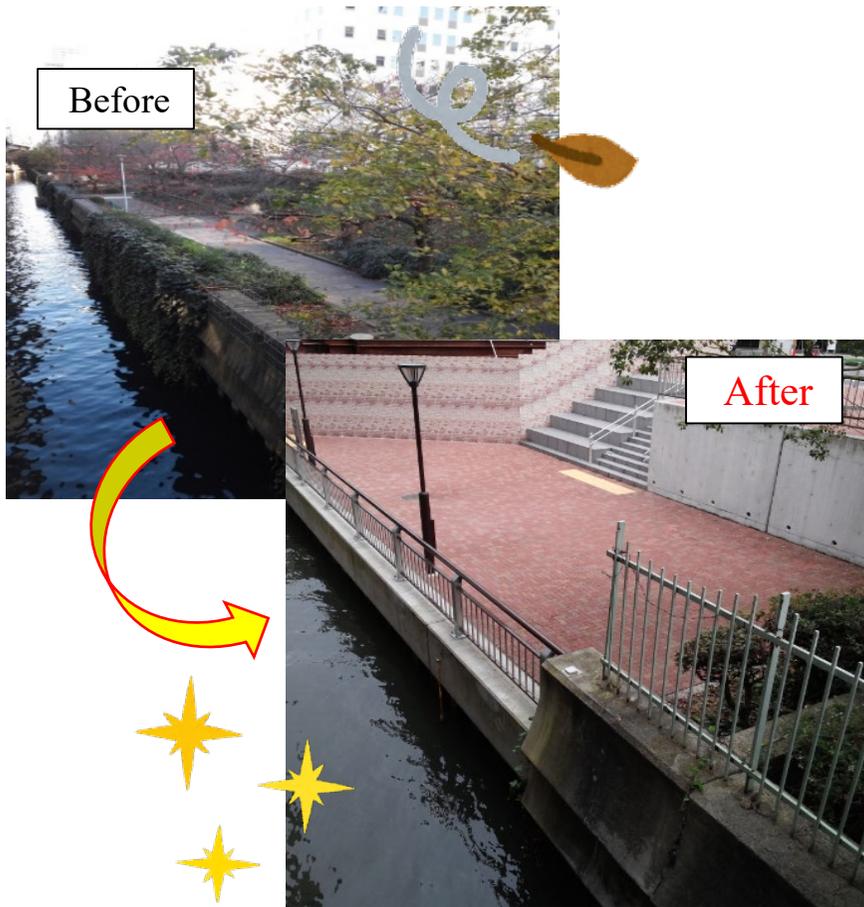
②
階段上のテラス席にスロープを融合
↓
広場スペースの最大限確保

階段とスロープを融合させることで、大きな壁が減り、段差を生かした空間となった



2. β本町橋について

2-3. II期整備（地域の声を反映した整備）



①

護岸を切下げ



川側の見通し確保

②

スロープを融合



広場スペースの最大限確保

2. β本町橋について

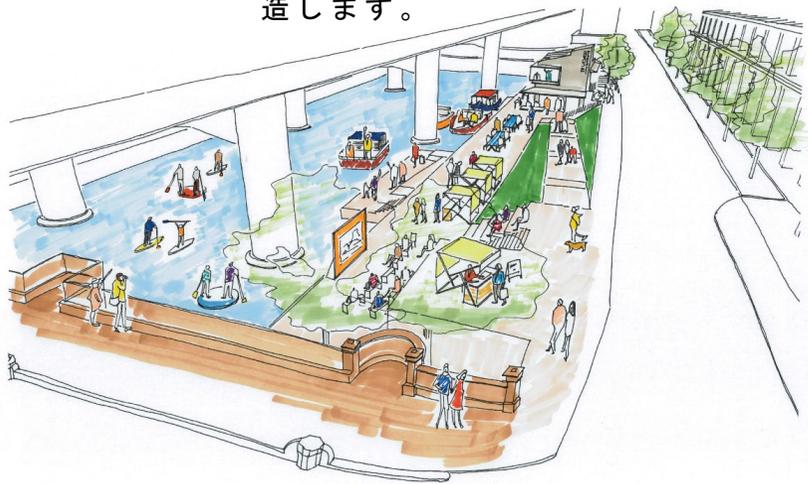
2-4. β本町橋の概要

■β本町橋について

川・まち・人を育む 水辺の基地



私たちは、川とまちの多様な機能、関わる多様な人をつなげて、その関係性を耕すことで、川・まち・人を育み、魅力を洗練させ、新たな公共空間の価値を創造します。



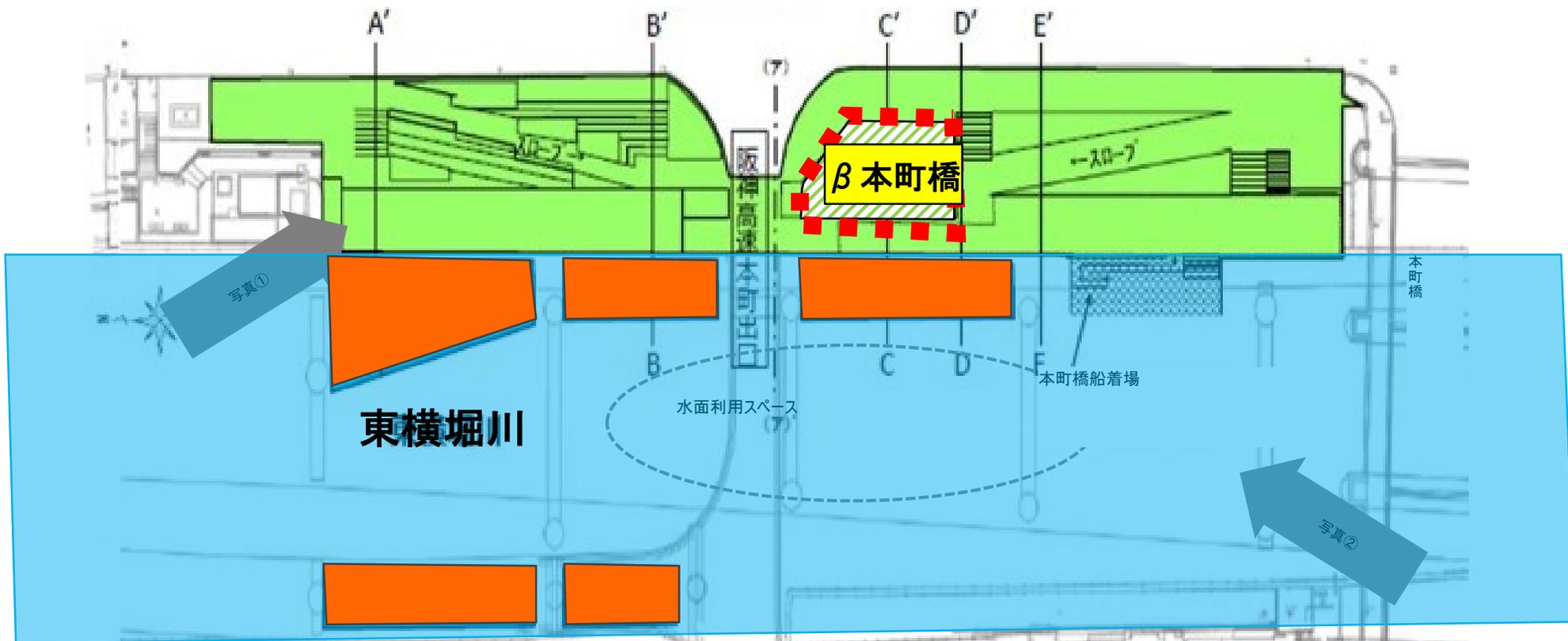
2021年8月28日
オープン！！



出典：『β HONMACHIBASHI (<https://hommachibashi.jp/>)』

2. β本町橋について

2-4. β本町橋の概要



賑わい創出・管理運営事業区域



: 河川区域・公園区域



: 河川区域(係留施設等設置及び利用可能範囲)

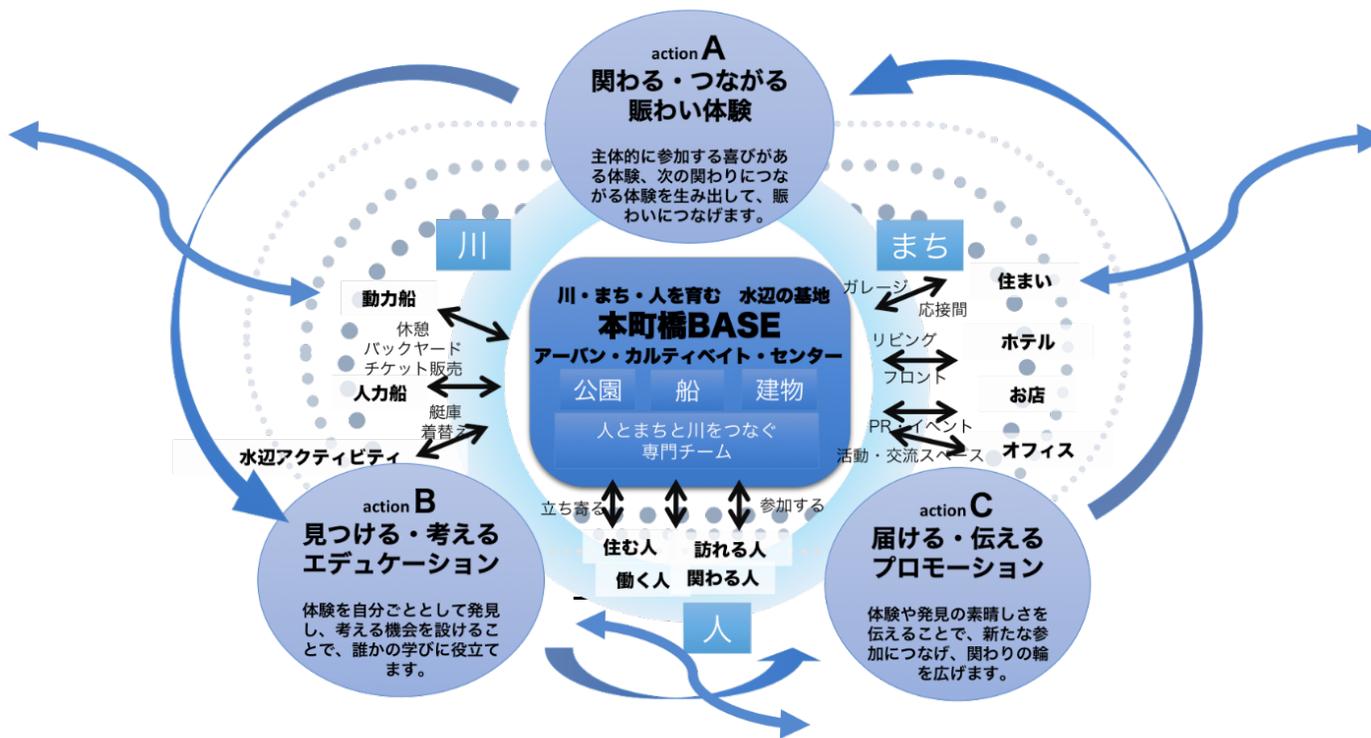
2. β本町橋について

2-4. β本町橋の概要

■事業コンセプト（3つのmissionとそれを実現する3つのaction）

mission①
これまでにない楽しみ方を生み
水都大阪の魅力を高めます

mission②
まちの中に多様な関係性を育み
川とまち全体の持続可能性を高めます



mission③
日常の暮らしを楽しくして 水辺・大阪を好きになる人を増やします

2. β本町橋について

2-5. 事業スキームと選定事業者の事業概要

事業スキーム

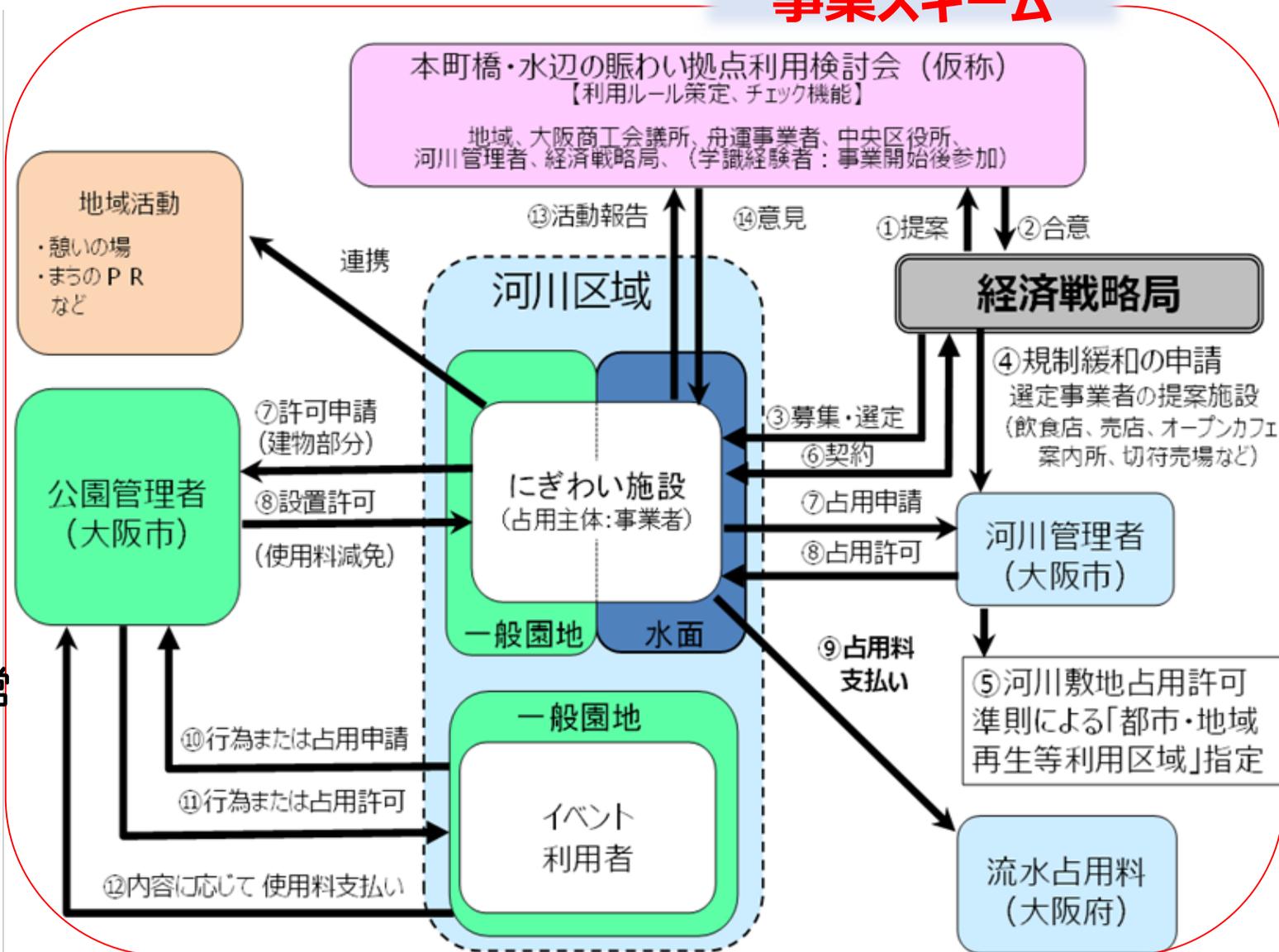
本町橋BASEの
今後の利活用・
管理手法を検討



公募型プロポーサル
方式により、

- 拠点の整備
- 舟運の企画・実施
- 事業区域の管理運営

⇒ 一体的に行う
事業者を募る



2. β本町橋について

2-5. 事業スキームと選定事業者の事業概要

事業概要

1. 川とまちのフロント・キオスク

川・まちの紹介展示



キオスク



お野菜マルシェ



キッチン



2. β本町橋について

2-5. 事業スキームと選定事業者の事業概要

事業概要

2. 水辺ラボ

水辺クラス



メンバーシップの運営



地域連携 水辺クラブ



2. β本町橋について

2-5. 事業スキームと選定事業者の事業概要

事業概要

3. 動力船・人力船ステーション

契約船舶の係留 パブリックバース



アクティビティベース



チケット販売・待合



2. β本町橋について

2-5. 事業スキームと選定事業者の事業概要

事業概要

4. 舟運・水上アクティビティ

クルーズ



水上アクティビティ

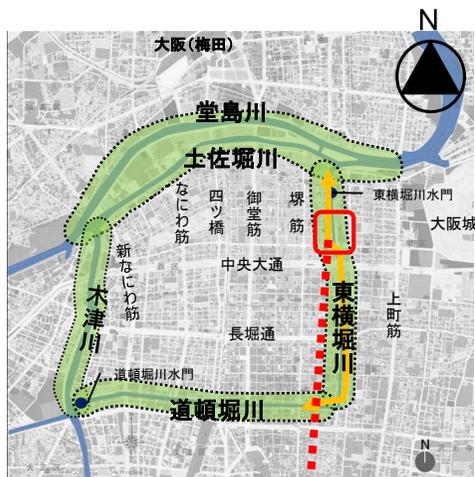


ボートルーム

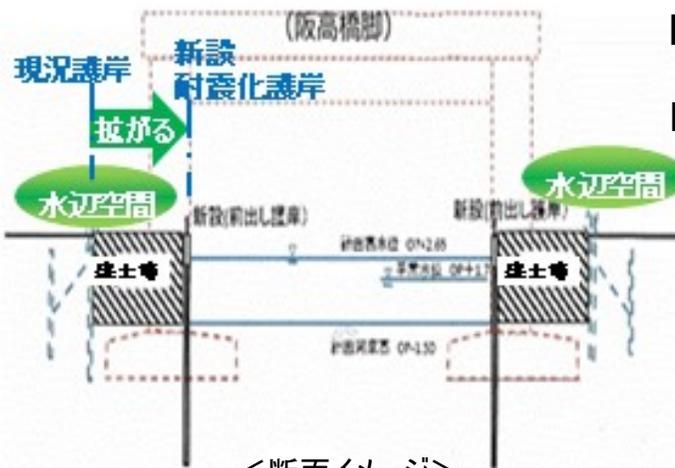


3. 今後の予定

3-1. 次期整備区間（本町橋～農人橋間）から地域に根差した賑わいを広げる



地域の方々とのワークショップの様子(令和2年7月)

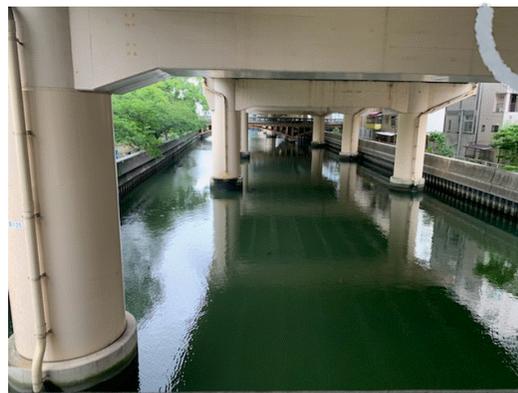


<断面イメージ>

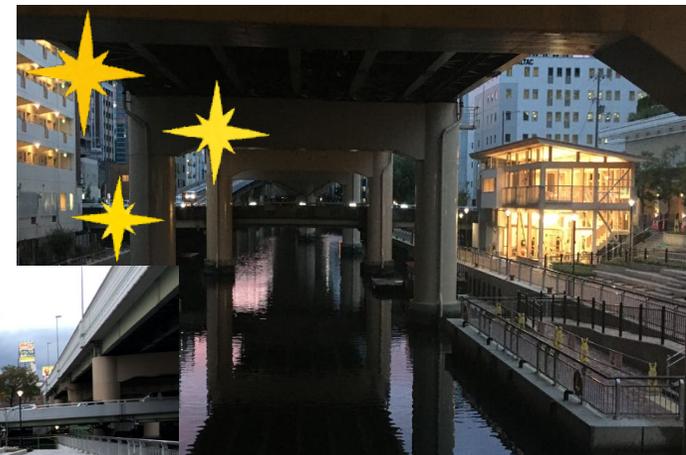
- 耐震対策
- +
- 水辺空間利活用による賑わい創出



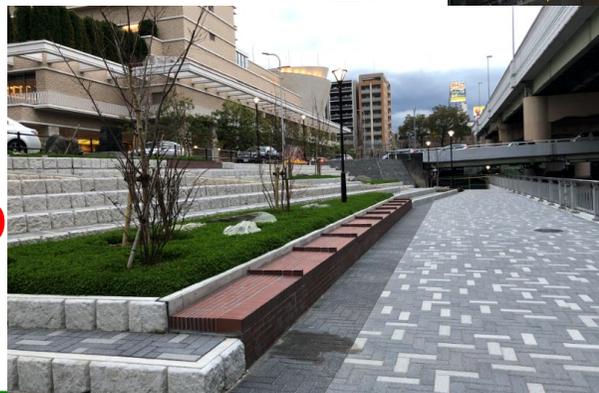
- 都市河川特有の課題をもち、かつ阪神高速道路高架下位置し、護岸が高く、**親水性の低い空間である東横堀川**



- β本町橋をはじめとする本町橋BASE事業の実施および、**民間事業者・地域との連携により、河川空間の利活用・管理手法等の取組を実施。**



- 将来的には、東横堀川沿川地域の特性を活かし、ニーズをふまえ、**賑わいを創出・地域の活性化、さらには水都大阪の魅力向上につなげる。**



ご清聴
ありがとうございました

